

岡三アセットマネジメント株式会社 代表者:代表取締役社長 金井 政則  
〒104-0031 東京都中央区京橋二丁目2番1号

平成 29 年 3 月 21 日

### トムソン・ロイター リッパー・ファンド・アワード・ジャパン 2017 受賞のお知らせ



WINNER OF THE 2017  
THOMSON REUTERS  
LIPPER FUND AWARDS  
JAPAN

岡三アセットマネジメント株式会社（本社：東京都中央区、代表者：代表取締役社長 金井政則）は、「トムソン・ロイター リッパー・ファンド・アワード・ジャパン 2017」におきまして、下記のとおり最優秀ファンド賞を受賞しましたのでお知らせ致します。

#### 記

#### 最優秀ファンド賞

ファンド名	部門	評価期間	分類名
日本好配当リバランスオープン	投資信託	3年	株式型 日本 インカム

以上

#### 「トムソン・ロイター リッパー・ファンド・アワード・ジャパン 2017」について

トムソン・ロイターのリッパーは投資信託の情報、分析ツール、コメントリーを提供するグローバル・リーダーです。「トムソン・ロイター リッパー・ファンド・アワード・ジャパン 2017」は、世界各都市で開催している「Lipper Fund Awards」プログラムの一環として行われ、日本において販売登録されている国内および外国籍ファンドを対象に、優れたファンドとその運用会社を選定し、表彰するものです。選定/評価に際しては、リッパー独自の投資信託評価システム「リッパー リーダー レーティング システム (リッパー リーダーズ、Lipper Leaders)」の中の「コンシスタントリターン(収益一貫性)」を用いています。

リッパー・ファンド・アワードの評価の基となるリッパー・リーダーズのファンドに関する情報は、投資信託の売買を推奨するものではありません。リッパー・リーダーズが分析しているのは過去のファンドのパフォーマンスであり、過去のパフォーマンスは将来の結果を保証するものではないことにご留意ください。評価結果は、リッパーが信頼できると判断した出所からのデータおよび情報に基づいていますが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。

投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い、委託会社が運用を行います。投資信託は株式や債券などの価格変動性のある有価証券に投資するため、元本割れの恐れや価格変動の要因となる様々なリスクがあるほか、購入・運用・解約時に所定の手数料や費用などがかかります。これらのリスクや手数料・費用は各投資信託によって異なりますので、商品の購入をご検討の際は当該商品の投資信託説明書（交付目論見書）、契約締結前交付書面等（目論見書補完書面を含む）を十分にご理解し、ご自身の判断でご購入ください。

設定・運用は岡三アセットマネジメント株式会社＜登録番号:関東財務局長(金商)第370号＞

岡三アセットマネジメント株式会社は金融商品取引業者であり、一般社団法人 投資信託協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会に加入しています。

### 【岡三アセットマネジメント株式会社（委託会社）】

岡三アセットマネジメント株式会社は金融商品取引業者です。

登録番号：関東財務局長（金商）第 370 号

加入協会：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

### 【ファンドの特色】

1. わが国の金融商品取引所上場株式を主要投資対象とし、投資信託財産の成長を図ることを目標に積極的な運用を行います。
2. 運用にあたっては、日経 500 種平均株価採用銘柄を予想配当利回りの高い順にランキングし、上位の 70 銘柄程度を投資対象とします。ただし、財務内容や流動性等を勘案し、投資対象銘柄から除外することがあります。また、日経 500 種平均株価採用銘柄の入替えに伴い、当該指数採用銘柄から除外された銘柄を一時的に組入れている場合や新規に採用されることとなった銘柄を組入れる場合があります。
3. 投資にあたっては、各銘柄への資産配分が、概ね等金額投資となることを目標に運用を行います。ただし、投資信託財産の規模、組入銘柄の株価変動、ならびに償還準備に入った場合等の要因により等金額投資とならない場合があります。
4. 組入銘柄の見直しと各銘柄の組入比率の調整(リバランス)は、原則として 1 ヶ月毎に行います。なお、リバランス時に日経 500 種平均株価採用銘柄から除外されることが判明している銘柄については組入対象銘柄から除外し、新規に採用されることが判明している銘柄については組入対象銘柄に含むものとします。
5. 株式の組入比率は、高位を保つことを基本とします。
6. 株式以外への資産の投資は、原則として投資信託財産総額の 50%以下とします。
7. 資金動向、市況動向、残存信託期間等の事情によっては、上記のような運用ができない場合があります。
8. 年 4 回、1 月、4 月、7 月、10 月の各月の 7 日（それぞれ休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、収益分配方針に基づき分配を行います。

※ ファンドの特色の詳細は、投資信託説明書（交付目論見書）をご参照ください。

### 【投資リスクについて】

投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。投資信託財産に生じた利益及び損失は、すべて投資者の皆さまに帰属します。ファンドは、国内の株式等値動きのある有価証券等に投資しますので、組入れた有価証券等の価格の下落等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。

<主な基準価額の変動要因>

#### ① 株価変動リスク

株式の価格は、発行会社の業績や財務状況、株式市場の需給、政治・経済状況等の影響により変動します。

#### ② 信用リスク

有価証券等の発行体の破綻や財務状況の悪化、および有価証券等の発行体の財務状況に関する外部評価の変化等の影響により、投資した有価証券等の価格が大きく下落することや、投資資金が回収不能となることがあります。

※ 基準価額の変動要因は上記のリスクに限定されるものではありません。

<その他の留意点>

- ・ ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第 37 条の 6 の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。

- ・ 投資信託は預金商品や保険商品ではなく、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
- ・ 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超過して支払われる場合があるため、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者の購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

## 【費用】

＜ファンドの費用＞

### ① 投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	購入金額（購入価額×購入口数）に、販売会社が独自に定める購入時手数料率を乗じて得た額 購入時手数料率の上限は、3.24%（税抜3.0%）です。 購入時手数料率は変更となる場合があります。詳しくは販売会社にご確認下さい。 購入時手数料は、ファンドの商品説明および販売事務手続き等の対価として販売会社に支払われます。
信託財産留保額	1口につき、換金申込受付日の基準価額×0.30%

### ② 投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用 （信託報酬）	純資産総額×年率0.8964%（税抜0.83%）		
	配 分		
	（委託会社）	年率0.35%（税抜）	委託した資金の運用の対価です。
	（販売会社）	年率0.40%（税抜）	運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価です。
	（受託会社）	年率0.08%（税抜）	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価です。
その他費用・ 手数料	監査費用：純資産総額×年率0.0108%（税抜0.01%） 有価証券等の売買に係る売買委託手数料、投資信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、受託会社の立替えた立替金の利息、借入金の利息等を投資信託財産でご負担いただきます。 ※ 運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。		

※ 運用管理費用（信託報酬）、監査費用は毎日計上され、毎計算期末または信託終了のときに投資信託財産から支払われます。その他費用・手数料（監査費用を除きます。）はその都度、投資信託財産から支払われます。

※ ファンドに係る手数料等につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を示すことはできません。

＜税金＞

投資信託説明書（交付目論見書）をご参照ください。

## 【販売会社】

販売会社につきましては、弊社 カスタマーサービス部にお問い合わせください。

フリーダイヤル 0120-048-214（営業時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページでもご確認いただけます。http://www.okasan-am.jp/

以 上